

熱可塑性炭素繊維複合材料CABKOMA KBチップ(カボチップ)は、
熱可塑の特徴を利用した射出成形加工で、容易に射出成形する事が可能です。

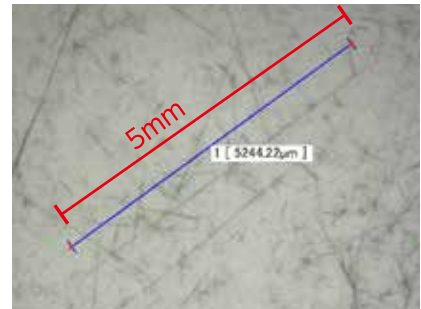


#KB-A11

高い
汎用性

■特長

カボコーマKBチップは、樹脂含浸型の複合材料チップです。
射出成形時の材料供給機構の安定化により、
スクリュー内での滞留時間をコンパクト化する事に成功しました。
このため、射出成形時のスクリューによる繊維の切断が少なく、
繊維長を保つことができました。
さらに、繊維含有量を最大限に高める事ができました。
CFなしの一般成形樹脂材料と比較して曲げ強度は2倍以上です。



繊維長観察

■射出成形用素材の物性比較

原料	カボコーマ KBチップ KB-A11	PC	6ナイロン	66ナイロン	PP
素材名	熱可塑性CFRP	ポリカーボネート	6ナイロン	66ナイロン	ポリプロピレン
強化繊維含有率(wt%)	45	—	—	—	—
強化繊維含有率(Vf%)	35	—	—	—	—
引張強さ(N/mm ²)	150	62	85	80	32
曲げ強さ(N/mm ²)	260	96	120	115	50
水分吸収率 25°C24hr(%)	0.04	0.1~1	1%以上	1%以上	0.1%以下

※上記データは代表値であり、保証値ではありません。